

《挑戦！まつだマイスター検定》

平成19年9月7日に台風9号により落橋し、その後復旧工事を続け、平成20年12月22日に開通した橋の名前は何でしょうか。(答えは4面)

- ①十文字橋
- ②新十文字橋
- ③籠場橋
- ④湯の沢橋

2か年事業

防災行政無線デジタル化事業

予算額 1億2,659万円

2年目

国の法令改正による防災行政無線の新規格への移行（デジタル化）にあわせて、屋外拡声子局には到達範囲が広い高性能スピーカを搭載し、町内全域に放送が聞こえるよう配慮した整備をします。あわせて、これまでと同様に一部地域には戸別受信機の提供をすることに加え、スマホ対応アプリによる情報の配信など、情報伝達手段の拡充により、防災・減災効果が見込まれます。

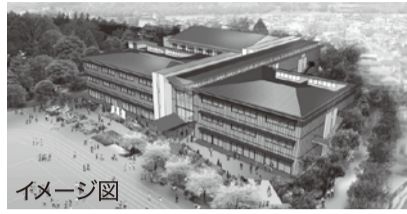
4か年事業

松田小学校整備事業(木の学校づくり)

予算額 6億91万円

2年目

国が推奨する木の学校づくり先導事業を活用し、検討を進めてきた松田小学校整備事業において、本年9月、新校舎建設に着手します。地球環境に配慮した機能的で使いやすく、将来に向けた多様な学習体制にも利用可能な設計を行い、先進的な校舎となります。



再生可能エネルギー利用促進事業

予算額 200万円

住宅用太陽光発電システム及びHEMSの設置、家庭用給湯システムなどの導入への補助に加え、災害時に避難所等の非常用電源としての活用に協力することを条件とした電気自動車の購入に対する補助を新設し、二酸化炭素排出量の抑制を更に推進します。

令和2年度は主にこれらの事業を実施します!

定住少子化対策支援事業

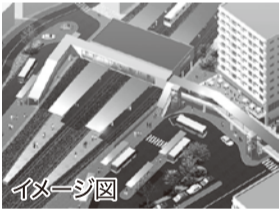
予算額 1,373万円

移住・定住希望者への積極的な情報提供、住宅取得に対する補助や新婚世帯の新生活に対する助成、若年世帯・子育て世帯の入居支援及び民間の空家・空地の有効活用に向けた誘導策を展開し、人口増加(社会増)を目指します。

新松田駅周辺整備推進事業

予算額 5,624万円

町民が当該事業について知識や理解を深めていただくためのコーディネートする委員や新松田駅の南北自由通路、駅舎改修について、鉄道事業者との協定に基づく設計費用を計上しています。また、新松田駅周辺整備を目的とした基金への計画的な積立金を計上しています。



川音川パークゴルフ場9ホール増設工事

予算額 1,850万円



現状9ホールの川音川パークゴルフ場を18ホール化します。新たな利用者の確保や世代間交流の場としての充実を図り、元気な方が増えるよう、サービスの向上を推進していきます。

令和元年度 松田町一般会計補正予算の主な内容

●令和元年度一般会計予算総括表

補正前の予算額	補正額	補正(第8号)後の予算額
51億7,234万円	△2億3,032万円	49億4,202万円

一般会計補正予算(第7号)

既定の歳入歳出予算に3,541万円を増額
令和2年2月21日専決処分 令和2年3月5日承認

歳入	町道寄11号線災害復旧事業費国庫負担金	2,311万円
(主なもの)	町道寄11号線災害復旧事業債	1,050万円
歳出	町道寄11号線災害復旧工事	3,770万円
(主なもの)		

一般会計補正予算(第8号) 既定の歳入歳出予算から2億6,573万円を減額 令和2年3月13日議決

歳入	保育所運営費負担金(保護者+国庫+県費)	△760万円	歳出	退職手当組合負担金	1,800万円
(主なもの)	プレミアム付商品券事業費補助金(国庫)	△925万円	(主なもの)	保育所運営費委託料	△1,813万円
	土木費国庫補助金	△3,790万円		強い農業・担い手づくり総合支援補助金	101万円
	強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金(国庫+県費)	101万円		プレミアム付商品券事業運営費補助金	△925万円
	国庫・その他補助金(GIGAスクール関連)	2,091万円		道路新設改良整備事業	△4,561万円
	町債(道路新設改良整備関連)	△3,740万円		新松田駅南口駅前広場整備事業	△1億5,520万円
	町債(新松田駅南口駅前広場整備関連)	△1億1,420万円		学校ICT推進事業(GIGAスクール関連)	3,506万円
	町債(GIGAスクール関連)	1,400万円			

GIGAスクール(構想)とは・・・国が推し進める、『小中学校の児童・生徒に1人1台のPC端末を配置し、あわせて高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたち一人一人に個別最適化された教育ICT環境を実現する』構想であり、国の手厚い財政支援が受けられます。なお、松田町は、5年前から国に先駆けて小学校5年生～中学校3年生に、1人1台のタブレット端末を順次配備し、活用しています。